【表】学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)

様式1

名前 (男・女) 年 日生 学校名 陽北中学校 年 組 提出日 ※この生活管理指導表は、学校の生活において特別な配慮や管理が必要となった場合に医師が作成するものです。

病型·治療 学校生活上の留意点 ★保護者 A 食物アレルギー病型(食物アレルギーありの場合のみ記載) A 給食 電話: 1. 即時型 1. 管理不要 2. 管理必要 2. 口腔アレルギー症候群 3. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー B 食物・食材を扱う授業・活動 ★連絡医療機関 1. 管理不要 2. 管理必要 B アナフィラキシー病型(アナフィラキシーの既往ありの場合のみ記載) 医療機関名: C 運動(体育·部活動等) 救急車要請 時 2. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー 1. 管理不要 2. 管理必要 連 あ 3. 運動誘発アナフィラキシー 絡 4. 昆虫 D 宿泊を伴う校外活動 先 5. 医薬品 1. 管理不要 2. 管理必要 電話: 6. その他 119 E 原因食物を除去する場合により厳しい除去が必要なもの C 原因食物・除去根拠 該当する食品の番号に○をし、かつ(》内に除去根拠を記載 ※本欄に〇がついた場合、該当する食品を使用した料理に 》 [除去根拠] 該当するもの全てを《 》内に記載 ついては、給食対応が困難となる場合があります。 》①明らかな症状の既往 2. 牛乳·乳製品《 ② 食物経口負荷試験陽性 》③ IgE抗体等検査結果陽性 記載日 3. 小麦 4 未摂取 鶏卵:卵殻カルシウム 4. ソバ 》()に具体的な食品名を記載 牛乳:乳糖・乳清焼成カルシウム 5. ピーナッツ 小麦:醤油・酢・味噌 6. 甲殼類 》(すべて・エビ・カニ 大豆:大豆油・醤油・味噌 月 日 年 7. 木の実類 》(すべて・クルミ・カシュー・アーモンド ゴマ:ゴマ油 医師名 8. 果物類 魚類:かつおだしいりこだし・魚醤 (FI) 9. 魚類 肉類:エキス ギ 10. 肉類 》(》(F その他の配慮・管理事項(自由記述) 医療機関名 11. その他1 12. その他2 D 緊急時に備えた処方薬 1. 内服薬(抗ヒスタミン薬、ステロイド薬) 電話: 2. アドレナリン自己注射薬(「エピペン®」) 3. その他 (病型·治療 学校生活上の留意点 ★保護者 A 症状のコントロール状態 電話: A 運動(体育·部活動等) 1. 良好 3. 不良 1. 管理不要 2. 比較的良好 2. 管理必要 稟 急 ★連絡医療機関 薬剤名 投与量/日 B-1 長期管理薬(吸入) B 動物との接触やホコリ等の舞う環境での活動 時 医療機関名: 1. ステロイド吸入薬) (1. 管理不要 2. 管理必要 連 2. ステロイド吸入薬/長時間作用性吸入ベータ刺激薬配合剤 救急車要請) (絡 でですが 3. その他) (C 宿泊を伴う校外活動 あ 先 1. 管理不要 2. 管理必要 電話: B-2 長期管理薬(内服) 薬剤名 119 1. ロイコトリエン受容体拮抗薬 D その他の配慮・管理事項(自由記述) ん 記載日 2. その他 B-3 長期管理薬(注射) 薬剤名 日 医師名 1. 生物学的製剤 (FI) C 発作時の対応 薬剤名 投与量/日 1. ベータ刺激薬吸入 医療機関名) (2. ベータ刺激薬内服) (電話:

都 会

宮 市

【裏】学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)

石 則			佐山口
			LeDay H
	A 重症度のめやす(厚生労働科学研究班)	A プール指導及び長時間の紫外線下での活動	
	1. 軽症:面積に関わらず、軽度の皮疹のみ見られる。	1. 管理不要 2. 管理必要	年 月 日
	2. 中等症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%未満に見られる。	11.0	
ア	3. 重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%以上、30%未満に見られる。	B 動物との接触	
h = 7	4. 最重症: 強い炎症を伴う皮疹が体表面積の30%以上に見られる。	1. 管理不要 2. 管理必要	(P)
		C 発汗後	
_	* 速い、火ルビと「F ノスプ・ルログ、 U・フノン、 I を向いること 「F フルウス	1. 管理不要 2. 管理必要	企水阪 灰 大口
性皮膚炎	B-1 常用する外用薬 B-2 常用する内服薬 B-3 常用する注射薬		
皮	1. ステロイド軟膏 1. 抗ヒスタミン薬 1. 生物学的製剤	D その他の配慮・管理事項(自由記述)	
周少	2. タクロリムス軟膏 2. その他		
灾	(「プロトピック [®] 」)		
	3. 保湿剤		
	4. その他 () し		
	病型・治療	学校生活上の留意点	記載日
	A 病型	A プール指導	HU 47% FI
ア	1. 通年性アレルギー性結膜炎	1. 管理不要 2. 管理必要	年 月 日
レルギー	2. 季節性アレルギー性結膜炎(花粉症)		医師名
	3. 春季カタル	B 屋外活動	
	j 4. アトピー性角結膜炎 5. その他 ())	1. 管理不要 2. 管理必要	(1)
t		C その他の配慮・管理事項(自由記載)	
性結膜炎	 B 治療	A to two to common per one At the per Herabat.	
稲	1. 抗アレルギー点眼薬		
誤	2. ステロイド点眼薬		
灾	3. 免疫抑制点眼薬 4. その他 ()		
	T. COILE (
	病型·治療	学校生活上の留意点	記載日
	A 病型	A 屋外活動	
アレルギ	1. 通年性アレルギー性鼻炎	1. 管理不要 2. 管理必要	年 月 日
	2. 季節性アレルギー性鼻炎(花粉症)		医師名
	主な症状の時期: 春、夏、秋、冬	B その他の配慮・管理事項(自由記載)	
ギ			(A)
			 医療機関名
性。	1. 抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬(内服) 2. 鼻噴霧用ステロイド薬		
炎	2. 昇順務用へアロイド条 3. 舌下免疫療法(ダニ・スギ)		
火	3. 占 「元投源法(ター・ペイ) 4. その他 ()		
	, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
		-	<u> </u>

学校における日常の取組及び緊急時の対応に活用するため、本票に記載された内容を学校の全教職員及び関係機関等で共有することに同意します。

保護者氏名 _____

宇都宮市教育委員会・学校保健会作成を一部改変